

★平成29年度科学研究費助成事業(研究代表者)

| No. | 研究種目 | 所属 | 職名 | 交付決定者 | 課題名 | 研究期間 |
|-----|----------|---------|------------------|----------|---|---------|
| 1 | 基盤研究B | 総合文化学部 | 教授 | 鳥山 淳 | 占領下の沖縄における「抵抗と交渉」の政治社会史—コザと伊江島の分析を中心に— | H28～H31 |
| 2 | 基盤研究C | 産業情報学部 | 教授 | 原田 優也 | 私的空間におけるアジア消費者間コンテンツ・シェアリング行動とメカニズムの比較研究 | H26～H29 |
| 3 | 基盤研究C | 産業情報学部 | 准教授 | 小渡 悟 | ジェスチャ操作型ロボットを用いた身体性の拡張による生活支援 | H27～H29 |
| 4 | 基盤研究C | 総合文化学部 | 教授 | 澤田 佳世 | 沖縄の人口と生殖する身体をめぐるポリティクス—冷戦の地政学とジェンダーの視点から | H28～H30 |
| 5 | 基盤研究C | 産業情報学部 | 教授 | 又吉 光邦 | 観光資源として活かすための八重山諸島群の伝統染織物についての研究 | H28～H32 |
| 6 | 基盤研究C | 産業情報学部 | 教授 | イ ヒョンジョン | 韓国人観光客の急増に伴う言語対応の課題—「沖縄限定スタンダード」構築に向けて | H28～H30 |
| 7 | 基盤研究C | 総合文化学部 | 准教授 | 桃原 一彦 | 現代日本における「沖縄社会」をめぐる意識構造に関する研究 | H28～H30 |
| 8 | 基盤研究C | 総合文化学部 | 教授 | 狩俣 恵一 | 琉球・沖縄の伝統文化の継承と琉球語学習の基礎的研究 | H29～H31 |
| 9 | 基盤研究C | 経済学部 | 講師 | 生垣 琴絵 | 消費者と市民の経済思想：戦後日本社会論の再構築 | H29～H31 |
| 10 | 若手研究A | 総合文化学部 | 准教授 | 里 麻奈美 | 動詞先行型危機言語の場面認識・記憶に関わる認知メカニズムの解明 | H28～H31 |
| 11 | 若手研究B | 法学部 | 准教授 | 野添 文彬 | 施政権返還後の沖縄米軍基地と日米沖縄関係—1970年代を中心に | H26～H29 |
| 12 | 若手研究B | 総合文化学部 | 講師 | 及川 高 | 奄美群島の日本復帰運動に関する歴史人類学的研究 | H27～H29 |
| 13 | 若手研究B | 経済学部 | 准教授 | 金城 敬太 | 肥満に関する新たな行動モデリングとプロモーション最適化に関する研究—沖縄を事例に | H28～H30 |
| 14 | 若手研究B | 総合文化学部 | 講師 | 比嘉 理麻 | 沖縄におけるジュゴン保護と基地反対運動に関する人類学的研究 | H29～H31 |
| 15 | 若手研究B | 総合文化学部 | 講師 | 安原 陽平 | 特別の教科「道徳」における教師の教育実践上の自律性と中立性に関する比較教育法研究 | H29～H31 |
| 16 | 若手研究B | 地域文化研究科 | 日本学術振興会特別研究員(PD) | 當山 奈那 | 国頭諸語の記述文法とドキュメンテーション | H29～H31 |
| 17 | 挑戦的萌芽研究 | 法学部 | 准教授 | 上江洲 純子 | 多文化家族を巡る法政策・法制度の構築に向けて—沖縄と濟州島との多角的考察から | H28～H30 |
| 18 | 特別研究員奨励費 | 地域文化研究科 | 日本学術振興会特別研究員(PD) | 當山 奈那 | 琉球語の言語バラエティに基づくヴォイスに基づくヴォイス体系の記述とその歴史の変異の研究 | H28～H30 |